

Tokyo Art School 2018. Dec-2019.Mar

障害のある人もない人も、一緒に楽しむ

美術ワークショップ(ファシリテーション・プログラム含む)&展覧会

東京アートスクールは障害を持つ人達と障害のない人達がお互いの創造性を触発しながら、作品制作に焦点を絞り、展覧会を行おうとするものです。今回は特に障害のある人達と美術活動を行おうとする人達を対象にどのように障害のある人達の独自の創造性を活かしながら、新しい表現をつくっていくかに関心のある人達を対象に、講師&アーティストの西村陽平のアシスタントとして関わってもらいながらファシリテーションの方法を学んで頂きます。



*WS参加者作品

このワークショップは触覚を活かした粘土によるワークショップです。ですので、視覚障害のある方々も参加していただくことができます。あるテーマから作品をつくり、音のイメージから作品をつくり、あるいは四角い粘土板の組み合わせで形をつくってみたりと、型にとられない形を模索していきます。造形活動が初めての方も参加できます。内なるビジョンから作品を作ってみましょう。

- 日程 2018年12月23日(日)、2019年1月12日(土)
2月10日(日)、3月3日(日)
- 時間 13:00~15:30
- 参加費(1回分、材料費込み)
障害のある人 2,500円 (全4回分 9,000円)
ファシリテーション・プログラム参加の人
(1回 4,500円、全4回 16,000円)
- 定員:障害のある方 10名
ファシリテーション・プログラム参加者:4名

視覚を超える 造形ワークショップ

■講師プロフィール 西村陽平

1947年京都市生まれ。1973年東京教育大学教育学部芸術学科卒業。1975年から1998年まで千葉県立千葉盲学校で図工を担当。視覚障害の子供達に造形指導を行うと共に自らも造形作家として活動。1977年には、日本陶芸展において外務大臣賞受賞。2018年3月まで日本女子大学児童表現学科教授。現在、日本女子大学名誉教授・美術家。

■お申込み方法

E-mail かファックスで下記1~8についてご記入の上、お申込みください。送信後3日以上返信の無い場合、メール(ファックス)が届いていない可能性がありますので、お電話ください。

1.お名前(ふりがな付き) 2.ご住所 3.電話番号 4.E-mail Address(ある方のみ) 5.年齢 6.職業(具体的に) 7.障害の有無と種類、8.ご参加ワークショップ名と日程。

- 主催&問合せ先: クリエイティブ・アート実行委員会 Tel.03-6426-5182 Musekk@aol.com
HP <http://www.musekk.co.jp> Facebook <https://www.facebook.com/artmusekk>
- 共催: アーツサポ東京

多様性を活かす 絵画ワークショップ

幼児から小学生、障害のある人達、絵画に興味のある人達がいっしょに作品づくりを行います。従来の写実的作品制作ではなく、さまざまな道具などを使うことで生まれてくるマチエールや型にとられない抽象的な新しい表現をつくっていきます。なお、障害のある人達との美術活動をファシリテートしていきたい方はワークショップ・アシスタントの後、1時間ほど振り返りとレクチャーを行います。

- 日時 2018年12月15日(土)、2019年1月20日(日)
2月11日(月・祝)3月9日(土)
- 時間 13:00~15:00
- 参加費(1回分、材料費込み)
障害のある人 2,500円 (全4回分 9,000円)
ファシリテーション・プログラム参加の人
(1回 4,500円、全4回 16,000円)
- 定員:障害のある方:10名
ファシリテーション・プログラム参加者:4名



*WS参加者作品

■会場

北区文化芸術活動拠点ココキタ 3-D
住所:114-0003 東京都北区豊島 5-3-13
*会場の地図等はお申込み後にお送り致します。